



七夕飾りの前で「ハイ、ポーズ！」



家族や友達と一緒に祭りを楽しみました



救命ボートの前に集合



展示航行する巡視艇に向かって手を振る参加者



義援金を募る高校生たち



ヨーヨー釣りに夢中

### ●小松町ふるさと祭り 台風になげずに目いっぱい楽しむ！

台風の影響で7月28日のみの開催となった小松町ふるさと祭りには、約5,000人が来場。チャリティ納涼茶会、小松高校生による7月豪雨災害義援金活動、宝投げなどが行われ、2日分の楽しさを1日に詰め込んだお祭りを楽しむ参加者の笑顔があふれていました。



大人気の操舵室見学



救命胴衣を着けてニコリ

### ●研修の船 海への関心を高めた1日

7月16日の海の日「西条市研修の船」を開催。小学生の親子など約1,000人の参加者が、オレンジフェリーで体験航海を行いました。救命ボート展覧実験や出前講座、クイズ大会などがあり、親子が楽しく学びながら笑顔で触れ合う姿がたくさん見られました。

## さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

## さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

### ●魚を使った高校生料理コンテスト おいしいエビをもっとおいしく

8月4日、県内産の魚介藻類を使った料理コンテストに市内の高校生3チームが参加。地元でブランド化された「白エビ」の活用をテーマとし、魚食普及を図る創作ワンプレート料理に挑戦し、白エビと地元野菜で斬新な作品を作った丹原高校が見事優勝しました。



白エビを使った料理に挑戦した高校生の皆さん

### ●神戸バドミントンスポーツ少年団 全国大会への意気込み

8月に開催の「第19回ダイハツ全国小学生ABC大会」へ出場する神戸バドミントンスポーツ少年団の國田脩造選手が、8月1日に市役所を訪問。全国大会での上位入賞を誓う國田選手に、市長からは「結果を楽しみにしている」と激励の言葉が送られました。



市長とともにガッツポーズする國田選手

### ●サッカー・愛媛FC 小池純輝選手が応援を呼び掛け

8月12日の愛媛FCホームゲーム「西条市マッチシティ」の開催を前に、7月31日に小池純輝選手がマスコットのオ〜レ君とともに市役所を訪問。小池選手は一市町一選手応援事業で西条市が応援する選手であり、庁舎内で応援を呼び掛けていました。



市役所内で応援を呼び掛けた愛媛FCの小池選手

### ●西条高校弓道部・少林寺拳法部 全国の舞台で活躍を目指す

7月12日、全国高等学校総合体育大会へ出場する西条高等学校弓道部・少林寺拳法部の皆さんが市役所を訪れ、出場報告を行いました。大会で練習の成果を発揮し、活躍することを誓った皆さんに対し、市長からは温かい激励の言葉がかけられました。



笑顔で活躍を誓った西条高校の選手の皆さん

### 日台草の根交流事業 台湾の学生が西条市に

台湾・中国文化大学日本語学科の学生5人が西条市を訪れ、ホームステイや文化体験のほか、企業訪問などを行いました。7月25日に市役所を訪れた際は、それぞれの将来の夢に向けての意気込みを、市長に熱く語ってくれました。



小松町ふるさと祭りでお茶の説明を聞く台湾の学生たち

### 開館から約10年8カ月の四国鉄道文化館 来館者数50万人を達成！

7月21日、来館者数50万人を達成した四国鉄道文化館で、お祝いのセレモニーを開催。50万人目は、高知県の町の佐々木義明さん・由佳さん・琉杜ちゃんのご一家3人。「子どもとの初旅行で、このようなサプライズがあってうれしい」と喜んでいました。



くす玉の前で記念撮影する佐々木さん一家(右から2~4人目)



友達と一緒に色とりどりの笹飾りをいくつもくぐり抜ける



熱気あふれる阿波踊りで盛り上げてくれた吉野連の皆さん



家族でまつりを楽しみました



最後のまつりに連日大勢の人出

### 丹原七夕まつり 有終の美を飾る

丹原商店街で8月5日から7日までの3日間にわたって丹原七夕まつりが開催。今回で最後となりましたが、天候にも恵まれて大勢の人が訪れ、大変なにぎわいを見せました。来場者は多くの美しい笹飾りや、盆踊り・阿波踊りなどの催しを楽しんでいました。

## さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

### 西条市おかげん祭市民花火大会 観客を魅了した花火

7月30日、おかげん祭市民花火大会が開催。台風の影響で順延となりましたが、約6,000発の花火が夜空を彩ったほか、よさこい連による踊りもありました。訪れた多くの人たちは、活気ある踊りと色鮮やかな花火を楽しみました。



クライマックスの連続花火は大迫力

### 大谷池で桜植樹 ため池の安全を祈願

8月5日、小松町南川の大谷池で、池の維持管理を行っている小松町第一土地改良区(会員250人)が、安全祈願祭と桜植樹記念式典を開催。豪雨や地震などの自然災害からの安全や、水難事故の防止などを祈願しました。



関係者が集まり安全を祈願

### 防災士フォローアップ研修 防災のスキルアップを

7月14日、西条市防災士連絡協議会総会・「女性部」総会・防災士フォローアップ研修を開催。松山地方気象台の藤本恒雄次長による講演では、平成30年7月豪雨についての話もあり、参加者から多くの質問が出されていました。



熱心に講演を聞く防災士の皆さん

## さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

### 第1回子ども防災サミット、防災キャンプ 小学6年生が防災を学ぶ

7月27日、丹原福祉センターで開催の子ども防災サミットに小学生55人が参加し、タウンウォッチングなどを実施。8月3日には小松農村環境改善センターでの防災キャンプで、土石流3Dシアターや煙体験を行い、防災を自分事として考える機会となりました。



防災キャンプで災害用伝言ダイヤルの使い方を学習

### 東予港中央地区耐震強化岸壁供用式典 フェリーの大型化に対応

東予港中央地区で整備が進められていた耐震強化岸壁が完成し、7月28日に関係者が集まって供用式典を開催。大規模地震の発生時における緊急物資輸送の拠点として、また、四国を支える物流・経済の拠点として、より一層重要な役割を担うことが期待されます。



震災後の物資輸送の拠点としても期待される東予港